

# 報告書

**研修会名：**日本歯周病学会第32回歯科衛生士教育講演会  
(社団法人日本歯科衛生士会 第3次生涯研修)

**主催：**日本歯周病学会 (歯科衛生士関連委員会)

**共催：**沖縄県歯科衛生士会

**日時：**平成23年6月19日(日) 9:00～13:00

**場所：**沖縄県歯科医師会 会館4階講堂  
(沖縄県浦添市港川1-36-3、TEL/FAX 098-995-8825)

**演題：**

- ①歯周病患者の補綴の知識 (咬合、審美、インプラント治療を含む)
- ②歯周病、その原因、症状の説明に必要な知識 (組織学、病理学、細菌学等)

**講師：**

日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会 元委員 長谷川嘉昭  
日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会 委員 小田 茂

**研修単位：**①②の両方に該当する場合は、①②それぞれの単位取得が可能

①日本歯周病学会 会員の場合

- ・認定歯科衛生士制度における申請時の教育研修単位 (参加者8単位)
- ・更新時の生涯研修単位 (10単位)

②日本歯科衛生士会 会員の場合

- ・第3次生涯研修制度に基づく専門研修単位 (歯周治療の基本技術 4単位)
  - Ⅲ-E 歯周治療の補助に必要な知識と技術  
歯周病患者の補綴の知識 (2単位)
  - Ⅲ-C モチベーション (動機づけ) に必要な知識と技術  
原因、病状の説明に必要な知識 (2単位)

**日程：**

- 8:30 受付  
9:00 開会の挨拶：高橋浩代 沖縄県歯科衛生士会会長  
9:10 講義「歯周病、その原因、症状の説明に必要な知識（組織学、病理学、細菌学等）」（小田茂委員）  
11:00 休憩  
11:10 講義「歯周病患者の補綴の知識（咬合、審美、インプラント治療を含む）」（長谷川嘉昭元委員）  
13:00 閉会：仲程尚子 沖縄県歯科衛生士会副会長

**内容：**受講生は 111 名の歯科衛生士であった（内、日本歯周病学会認定歯科衛生士は 4 名）。また、東京都歯科衛生士会所属の歯科衛生士が 3 名、受講した。始めに、沖縄県歯科衛生士会会長の挨拶、続いて、茂木美保日本歯科衛生士会常務理事から日本歯科衛生士会とのコラボの説明がなされ、その後講演にはいった。前半の「歯周病、その原因、症状の説明に必要な知識（組織学、病理学、細菌学等）」は、歯周病の状態を把握するために必要な歯周組織検査の基本的知識を確認するために「歯周病の検査・診断・治療計画の指針 2008」に従って、細菌感染・炎症の検査項目（プラーク付着状況：0' Leary のプラークコントロールレコード、歯周病原細菌検査、歯周病原細菌に対する抗体価検査、プロービング時の出血）、歯周組織破壊の検査項目（プロービングポケットデプス、アタッチメントレベル）についての講演を行った。休憩をはさみ後半は、「歯周病患者の補綴の知識（咬合、審美、インプラント治療を含む）」の題名で、歯周治療の変遷と審美、歯周補綴の軸面形態、歯周補綴の長期症例、咬合力による歯の変化、インプラント治療の基本原則、重度歯周病患者におけるインプラント治療の実践などについて、臨床スライドを中心に講演を行った。その後、質疑応答を行い、閉会となった。

以上

文責

日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会 委員

小田 茂



図 1. 高橋浩代沖縄県歯科衛生士会  
会長の挨拶



図 2. 日本歯科衛生士会とのコラボの説明を  
する茂木美保日本歯科衛生士会常務  
理事（日本歯周病学会歯科衛生士関連  
委員会委員）



図 3. 左：長谷川講師 右：小田講師



図 4. 会場の受講生